

アスパラガス栽培管理 (H30.11.)

(有) 丸 富

10月は度重なる台風通過で大きな被害こそ出なかったが、一部でビニールハウス破損などがあつた。また、大豆畑でヨウムシ類が大発生したため害虫被害が多発した。秋を待たずして葉が枯れたところもあつた。

お礼肥え

収穫が終わったら、来年の春芽のために、感謝の気持ちと土づくりのために、お礼肥えを行う。
お礼肥えに**堆肥 200~300 kg/10a**、又は**ぼかし肥料 100 kg程度/10a**を撒布する。

貯蔵養分蓄積

光合成で生産した養分を地下茎へ貯蔵することが大切である。

貯蔵養分蓄積に**カルスター 2袋/10a**と**ジャストマグ 2袋/10a**を2ヶ月ごとに撒布し、転流促進に**サンミネーラ 50 cc/10a**と**K-40 100g/10a**と**シリカアップ 100 cc/10a**を灌水する。

害虫対策

害虫発生を確認したら、速やかに防除を行う。できる限り事前対応で予防並びに適期防除を行う。
害虫予防に**バイオアクト TS 50~100cc/10a**を7日毎に灌水する。

黄化促進

寒くなったら生長が止まり、貯蔵養分を根に蓄積して、黄化が始まる。

黄化促進に**サンミネーラ 3,000倍**と**時を越えた贈り物 500倍**と**シリカアップ 10,000倍**を散布する。

終了後対策

収穫終了後の細い若茎はある程度取り除く。

株の充実には**サンミネーラ 50~100cc/10a**と**時を越えた贈り物 200g/10a**を灌水する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに作型、天気、根の働きによっても増減する。

| | | |
|--------------------|------------------|---|
| プロ液肥 | 1~2 kg/10a | } 7~10日ごとに灌水する場合 ※収穫量や土壌条件、天候によって 加減する。 |
| 時を越えた贈り物 | 200g/10a | |
| サンミネーラ(又はシリカアップ) | 50 cc(100cc)/10a | |
| スツパー雅(又はバイオアクト TS) | 200cc(50cc)/10a | |

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)